

「警戒領域」での感染防止対策

～県民・事業者の皆様へのメッセージ～

愛知県では、県独自の感染対策により第8波の終息に向けて取り組んでまいりました。2月に入り、感染状況が一段と落ち着いてきていることから、2月27日をもって病床フェーズをフェーズ1に移行するとともに、感染対策を「厳重警戒」から「警戒領域」に移行します。

この間、ご協力いただいた、すべての県民の皆様、事業者の皆様、医療関係者の皆様に、改めて、心から感謝を申し上げます。

また、学校等の卒業式におけるマスク着用の緩和に続き、3月13日からは、一般の方につきましても、マスクの着脱について、個人の判断に委ねることにさせていただきます。

新型コロナウイルスは、弱毒化しているとはいえ、感染力が高くインフルエンザとの同時流行も懸念されます。いましばらくは、空気が乾燥し、換気がなされにくい寒い季節が続くことから、県民・事業者の皆様には、基本的な感染防止対策の徹底と、1日でも早い、オミクロン株対応ワクチンの接種をお願いします。

本県としましては、感染症法上の5類感染症への位置づけ変更に向けた準備を着実に進め、引き続き、県内の医療提供体制に万全を期してまいります。

オール愛知一丸となって、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくことができるよう、皆様一人ひとりのご理解とご協力をお願いします。

- 1 **実施区域** 愛知県全域
- 2 **実施期間** 2月27日（月）～3月12日（日）
- 3 **要請事項** 別紙「『警戒領域』での感染防止対策」にご協力をお願いします。

2023年2月22日

愛知県知事 大村 秀章